

平成29年度 大学院人間文化創成科学研究科（博士後期課程）

比較社会文化学専攻

（国際日本学領域・言語文化論領域・比較社会論領域・表象芸術論領域）

3月入試

言語試験（英語）

試験日： 平成29年3月3日（金）

試験時間： 10時30分～11時50分

【注意事項】

1. 解答はすべて答案用紙に記入すること。
2. 答案用紙は問題番号①・②のそれぞれに用意されています。用紙を間違えずに解答を記入すること。

お茶の水女子大学

- 1 次の英文を読み、下線部 (1)、(2) を和訳しなさい。(*を付した語句には、注があります。)

この部分に記載されている文章については、
著作権法上の問題から掲載することが
できませんので、ご了承願います。

この部分に記載されている文章については、
著作権法上の問題から掲載することが
できませんので、ご了承願います。

(Adapted from *Columbia Magazine*, Spring/Summer, 2015)

<注> Bard Hall Players*: P&S の学生がクラブ活動として運営する劇団

2 次の英文を読み、下線部 (1)、(2) を和訳しなさい (*, **を付した語句には注があります)。

この部分に記載されている文章については、
著作権法上の問題から掲載することが
できませんので、ご了承願います。

この部分に記載されている文章については、
著作権法上の問題から掲載することが
できませんので、ご了承願います。

(Adapted from *The Guardian Online*, 1 January, 2013)

<注>prefrontal cortex*: 前頭前野

attention-deficit hyperactivity disorder**: 注意欠陥多動性障害

2017年度（平成29年度）

お茶の水女子大学大学院
人間文化創成科学研究科
博士後期課程

比較社会文化学専攻
3月入試

言語試験（日本語）

問題用紙

（この問題用紙は、試験終了後持ち帰っても構いません）

解答は全て答案用紙（別添）に記入すること

全3ページ（表紙を含む）

1 次の文を読んで、後の問に答えなさい。解答は答案用紙に記入しなさい。

ファッションで見るグローバリゼーションの意味

明治維新以後、日本人はアメリカ人やイギリス人が着ている洋服を着るようになりました。最初は天皇が西洋の軍服を着ました。次に男性の華族や役人や会社員たちが洋服を着るようになりました。女性は、天皇家の人々や華族たちが洋服を着ました。それはなぜでしょうか？ 今、私たちは洋服の方が安くて楽だから洋服を着ますが、当時は洋服の方が高価で、決して楽ではなかったのです。その証拠に男性たちは勤め先から帰ってくると着物に着替えてくつろぎました。勤めに出ない女性たちはもっぱら着物を着ていました。天皇や政治家が率先し、服装の欧米化がおこなわれたのです。その傾向は戦後（1945～）ますます強まり、女性たちも洋服一辺倒になって、今日に至ります。着物はほとんどの人が着ないので、今ではとても高価なものになってしまいました。

それは洋服の方が美しいからでしょうか？ たとえば今、ラオスやミャンマーに行くと、多くの男性が巻きスカートです。しかし都会ではジーンズをはく人も多くなっています。客観的に見て、巻きスカートの方がはるかに美しく、また、温度湿度の高い地域ではその方が楽に決まっています。にもかかわらず彼らはジーンズを「かっこいい」と思うからはくのです。同じように、明治維新以後と戦後の日本人は、客観的には着物より不格好であっても、主観的には洋服の方が「かっこいい」と思い込んで着るようになりました。これがグローバリゼーションの一つの側面です。つまり、自国と外国のあいだに、価値の高低をつけたのです。欧米文化の価値は高く、日本文化の価値は低い、ということにしたのです。なぜかという、技術や政治のみならず生活まですべて欧米化すれば「世界に認められる」と考えたからです。冷静に考えれば、衣食住まで変える必要はありません。より良いと思える技術や政治手法は導入し、そう思えないものは導入せず、生活のしかたはそのままで良いわけです。しかし明治維新と戦後に起こったことは、都市の設計、建築物、エネルギー政策、衣類、食べ物に至るまで欧米化することでした。こうしないと世界の中で生きて行かれないからではなく、欧米社会の生活を「豊かさ」だと思い込み、そこに「幸せがあるはずだ」と考え、それを目標にしてしまったのです。

これはまた、日本の側だけの事情ではありません。アメリカは小麦やミルクや肉や自動車や洋服生地やナイロンを売る市場を探していました。占領下に置いた日本は、ものを売る先として、もともと都合がよかったのです。そのようなアメリカの事情は現在でも同じです。今は、日本に米や保険や高度医療を売ろうとしています。

グローバリゼーションには長所と欠点があります。大量に製品を作ったり、広い土地で農業ができる国が、生産力の劣る国に大量に安く商品売ることで、ものや文化の多様性が失われ、国の自立性が無くなります。また、軍事力の弱い国が強い国のあらゆる面を模倣し依存することで地球上の文化が多様性を失います。それらの点が短所です。明治以降の日本はその短所の方を選んでしまったわけです。戦後も、2011年には貿易のさらなる自由化によって、また同じ選択をしました。

もう一度、江戸時代に戻ってみましょう。羽織や着物や帯の事例で分かってきたと思いますが、戦国時代から江戸時代の日本人は、ポルトガル船やオランダ東インド会社船が運んできた衣類を、全面的に受け容れたわけではありませんでした。彼らが導入したのは「生地」でした。そこには暖かい素材、美しい色彩、面白い文様やデザインがあり、その面白さ美しさを採用しました。ついでにズボンもシャツも取り入れてみましたが、シャツはあまり拡がらずズボンは部分的に採用されました。食べ物では、金平糖やカステラやどら焼きは江戸時代に入ると、とても一般的なお菓子になりました。

それだけではありません。江戸時代では男女とも「たばこ入れ」というものを持つのがお洒落でしたが、その素材には、オランダ東インド会社が持ってきたヨーロッパの羅紗や金唐革（牛の皮革に金銀や色で文様をつけたもの）、インドネシアや中国の木綿、インド更紗などを使いました。羅紗の生地に秋の虫を刺繍し、珊瑚で作った柿の形の金具をつけ、月と竜田川をデザインした鎖で飾ったたばこ入れがあります。これは、素材は輸入品の羅紗ですが、日本の秋を形にして取り合わせたのです。金唐革で作ったたばこ入れには、ふぐの形の金具をつけ、奈良の興福寺の古瓦をかたどった根付けをあしらいました。これは「ふぐ」と「福」のだじやれです。かわいらしいふぐの金具をつまんで開けると、その裏にはカレイと梅の文様の金具がついています。ふぐは冬の季語（俳句で使う季節の記号）、カレイと梅は春の季語ですので、たばこ入れを開けると春になるのです。金唐革はヨーロッパのもですが、そのデザインと組み合わせは日本のものです。

江戸時代は中国、朝鮮、琉球、インド、インドネシア、ヴェトナム、カンボジア、南ヨーロッパ、北ヨーロッパなど、それぞれ異なる文化の影響を受けながらも、どこに偏るでもなく、必要なものをもらいながら、日本文化を作り上げていました。これを「内発的発展」と言います。「内発的発展」こそが、グローバリゼーションがもたらす長所です。

内発的発展とは、どこからも影響を受けずに閉じた空間で独自の発展を遂げることではありません。あらゆる情報を獲得し、その場所の気候や自然環境や歴史や職業や今後の仕事の可能性に沿いながら、人々がうまく生活していけるように取捨選択して経済システムを作り上げてゆくことです。

自然環境を無視して技術だけを導入すると、とんでもないことが起こってきます。たとえば森林に恵まれているのに木材を外国から輸入して森林崩壊になるとか、雪で倒れることがわかっている高山に杉を植えるとか、湿度が高いのにそれを吸収できない建築材料を使うとか、地震が多い国土に原子力発電所をたくさん作るなどは、実際に日本がやってきたことです。自然環境は人の力で変えられないので、それを無視すると大きな災害が起きたり、膨大なコストがかかったりするのです。そこから考えると、内発的発展に知恵を絞るのは、とても重要なことなのです。

田中優子著『グローバリゼーションの中の江戸』を一部改変

問1 下線部①「明治維新以後と戦後の日本人は、客観的には着物より不格好であっても、主観的には洋服の方が『かっこいい』と思い込んで着るようになりました」とありますが、その理由を50字以内で説明しなさい。

問2 下線部②「グローバリゼーションには長所と欠点があります」とありますが、筆者の考えるグローバリゼーションの長所と欠点について説明しなさい。

問3 あなたの国のグローバリゼーションの長所と欠点について、それぞれ例をあげながら600字以内で説明しなさい。